

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
52202	教育心理学 Educational Psychology	井手 裕子		専門	2	必修	2年前期

科目の概要

教育心理学は幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程について、基礎的な知識を身につけ、各発達段階における心理的特性を踏まえた学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解することを全体目標とした科目内の一つに位置づけられる。教育場面におけるこの過程を、様々な心理学的知識を用いて明らかにする学問が教育心理学である。本科目ではまず、教育心理学が扱う様々な理論について紹介する。特に、乳幼児期の発達プロセスやその特徴について、様々な研究を紹介しながら解説する。そして、それらの知識を保育や教育場面において、どのように応用、実践できるかについてディスカッションしながら理解を深めていく。これらの取り組みを通して、幼児教育および保育の現場で活躍できるための専門的知識・技能を修得し、それぞれの現場で協調性を持って柔軟に活用する能力を身につける。

学修内容	到達目標
教育心理学の方法 愛着、自己、言語、遊びの発達 学習理論、動機づけ 知能、パーソナリティ、アセスメント 発達障害、状況に応じた支援	教育心理学の方法を理解し、説明できる。 乳幼児、児童、及び生徒の心身の発達に対する理解（愛着、自己、言語、遊びの発達等）をしながらそれを活用して関わるができる。 乳幼児、児童、及び生徒の学習、動機づけに関する基礎知識を身につけ、発達を踏まえた学習指導をを活用しながら関わるができる。 知能、パーソナリティ、アセスメントについての基礎知識を身につけ、それらを活用することができる。 発達障害についての基礎知識を身につけ、知識を活用して関わるができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	調べ学習等の自発的な学習を行うことができる。
	働きかけ力	
	実行力	事例検討、グループ討議等の困難な課題にも粘り強く取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	理論家の知見を学習した上で、そこから問題点を導き、事例につなげていくことができる。
	計画力	
	創造力	事例の解説を土台とした自らの新しい発想を通して事例を解釈し支援計画を考えることができる。
チームで働く力	発信力	グループ討議の結果をクラス全体に分かりやすく発表することができる。また、相互に教え合うアクティブラーニング形式の学習方法を実行することができる。
	傾聴力	発表者の意見を自分の立場に置き換えて、発表者の意図を汲み取りながら聴くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	・学習意欲欠如をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。 ・欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：藤田哲也「絶対役立つ教育心理学 実践の理論、理論を实践」ミネルヴァ書房
その他：適宜プリントを配布する。

他科目との関連、資格との関連

他教科との関連：保育の心理学、幼児理解、障がい児保育
資格との関連：幼稚園教諭二種免許、保育士

学修上の助言	受講生とのルール
教育心理学は、自分の経験に置き換え、重ね合わせると理解しやすい。自分の現実生活を想像しながら理解することを念頭において授業に参加してほしい。	授業は集中して聞き、疑問点、質問がある場合は積極的に質問すること。 ・20分を超えた遅刻は欠席扱いとする。 ・授業態度が悪い場合（居眠り、私語、周囲に迷惑をかける行為等）はマイナス扱いとすることがある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	90	①	✓	学修内容 ~ が理解できているかどうかについて、基本的な定義、概念、用語の理解を問う問題を出題し、評価する。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート				①		
						②		
						③		
						④		
						⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)				①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓	(主体性) 調べ学習等の自発的な学習に主体的に取り組む。 (実行力) 事例検討, グループ検討等の困難な課題に粘り強く取り組む。 (課題発見力) 各理論を踏まえ, 発達の問題点を考え, 自分の発達や, 事例につなげていくことができる。 (創造力) 事例の解説通りでなく, それを土台とした自らの新しい発想を通して事例を解釈し, 支援計画を考えることができる。 (発信力) 自分の意見をクラス全体にわかりやすく発表できている。相互に教え合うアクティブ・ラーニング形式の学習を実行することができる。 (傾聴力) 静かに集中して聞き, 要点を理解しようとしている。 (規律性) 学習意欲欠如をきたす行動をせず, ルールを守ることができる。欠席した場合は, 欠席届を提出し, フォローレポート課題を行う。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S: Aの到達レベルに加え, 社会人基礎力を習得できる。 A: 筆記試験, 社会人基礎力(学修態度), その他(課題)の評価方法において十分な力を発揮できる。	B: 筆記試験, 社会人基礎力(学修態度), その他(課題)の3つの評価方法において力を発揮, もしくは2つの評価方法において十分な力を発揮できる。 C: 2つの評価方法において力を発揮, もしくは1つの評価方法において十分な力を発揮できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション(教育心理学とは)、教育心理学の評価方法を学ぶ	講義 調べ学習 グループ討議	教育心理学とは何か、保育との関連、等が理解できる。また、教育心理学で用いられる評価方法(観察法、実験法、検査法、調査法、事例研究法)がシミュレーションできる。	予習: テキスト第0章を読む。 復習: プリントに記載されている方法論を見直す。	90 90	課題発見力 発信力 傾聴力
2週 /	学習行動の基礎を学ぶ(学習理論) ポスターセッション	前回の配布プリントのフィードバック及び解説 講義 調べ学習 ポスター製作	心理学の理論的潮流である行動主義、認知主義について理解できる。また、学習とその転移・構え、分散および集中学習について理解できる。	予習: テキスト第1章p15~29を読む。 復習: テキスト、プリントの「学習」についての記載を読み直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3週 /	学習行動の基礎を学ぶ(学習理論) ポスターセッション	講義 調べ学習 前回の進捗へのフィードバック ポスター発表	心理学の理論的潮流である行動主義、認知主義について理解できる。また、学習とその転移・構え、分散および集中学習について理解できる。	復習: ポスターセッションで発表された学習理論の用語を見直す。	18 0	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4週 /	学びの動機づけを学ぶ(いかに子どもの動機づけを高めるか) ポスターセッション	講義 調べ学習 ポスター製作	生理的および社会的動機、内発的および外発的動機、学習意欲と学習無力感について体験的に理解できる。特に学習意欲を高めるための方法についてシミュレーションできる。	予習: テキスト第2,3章p31~55を読む。 復習: テキストに記載された動機付けの箇所を見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
5週 /	学びの動機づけを学ぶ(いかに子どもの動機づけを高めるか) ポスターセッション	講義 調べ学習 前回の進捗へのフィードバック ポスター発表	生理的および社会的動機、内発的および外発的動機、学習意欲と学習無力感について体験的に理解できる。特に学習意欲を高めるための方法についてシミュレーションできる。	復習: ポスターセッションで発表された動機付けの用語の意味を見直す。	18 0	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
6週 /	記憶を学ぶ(記憶の効率的な方法) ポスターセッション	講義 調べ学習 ポスター製作 発表	記憶の定義とメカニズム、記憶の種類について体験的に理解でき、説明できる。	予習: テキスト第4,5章p57~84を読む。 復習: ポスターセッションで発表された記憶の用語を見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
7週 /	知的能力の発達を学ぶ(ビネー式、ウェクスラー式知能検査の体験) パーソナリティの発達、性格を学ぶ(心理検査の体験)	講義 800字レポート作成(プリント課題として) 心理診断法の体験 グループ討議	知能とその発達の推移、測定方法、その他の能力との関連性について、パーソナリティがどのように形成されるか(遺伝説・環境説等)、パーソナリティの評価方法(類型論・特性論・性格検査・適応不応)について体験的に理解でき、説明できる。	予習: 知的能力、パーソナリティに関するプリントを読む。 復習: 知的能力、パーソナリティに関する完成されたプリントを見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
8週 /	教育・保育における評価(客観的な評価方法)、評価バイアスを乗り越える方略を学ぶ ポスターセッション	講義 調べ学習 ポスター製作 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	客観的で先入観の入らない平等な教育評価とその目的・方法を把握し、保育の実際における活用方法をシミュレーションできる。	予習: 学習評価に関するプリントを読み、わからない用語を調べておく。 復習: ポスターセッションで発表された教育評価に関する用語を見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	子どもの発達を学ぶ 愛着理論、ストレンジ・シチュエーション法、自己、言語、認知、遊び、子どもの「なぜ」	講義 調べ学習 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	愛着理論、ストレンジ・シチュエーション法、自己意識、言語機能、認知発達段階を理解できる。愛着のタイプ別支援、遊びの指導についてシミュレーションできる。	予習： テキスト第9章p133～149を読む。 復習：完成した愛着等に関する内容の書かれたプリントを見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10週 /	発達障がいのある子どもの教育・保育を学ぶ (知的障がい、発達障がい、ADHD)	講義 調べ学習 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	発達障害の子どもの特性を把握し、どのように支援できるかシミュレーションできる。	予習： テキスト第13章p201～214を読む。 復習： 完成した発達障害等に関する内容の書かれたプリントを見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11週 /	保育のなかで生かす教育心理学を学ぶ (集団、自己、仲間、環境)	講義 調べ学習 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	集団、役割、自己コントロール、友人関係、環境を話題とし、実際の支援例を読み解いて対応をシミュレーションできる。	予習： プリントに掲載された集団、自己、仲間、環境に関する記述を読む。 復習： 完成した集団等に関する内容の書かれたプリントを見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12週 /	就学に向けての準備戦略を学ぶ (幼・保・小連携)、小1プロブレム、「気になる子ども」	講義 調べ学習 グループ討議 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	就学までに目指す到達点を理解し、気がかりな子どもの事例や保護者からの相談例を読み解いて対応をシミュレーションできる。	予習： テキスト第10章p151～168を読む。 復習： 相談事例等のプリントを見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13週 /	家庭ぐるみの教育的支援を学ぶ (事例、相談、カウンセリングマインド、ABCモデル、3カラムの法則)	講義 調べ学習 グループ討議 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	家庭で培われる対人関係の基礎(愛着、基本的信頼感等)を把握し、現代社会の家庭の課題や、教育相談とその実施に求められるカウンセリングマインドについて体験的に理解し説明できる。	予習： 相談、カウンセリングマインド等の掲載されているプリントを読み、わからない用語を調べておく。 復習： カウンセリングマインド等の書かれているプリントを完成させを見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14週 /	子どもをめぐる教育的問題を学ぶ(1) (園・学校でありがちな問題行動等)	講義 調べ学習 グループ討議 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	児童虐待・早期教育等を話題とし、実際の支援例を読み解いて対応をシミュレーションできる。	予習： 事例プリントを読み、対応方法を考える。 復習： 虐待、早期教育に関するプリントを見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15週 /	子どもをめぐる教育的問題を学ぶ(2) (園・学校でありがちな問題行動等)	講義 調べ学習 グループ討議 前回の配布プリントのフィードバックおよび解説	不登校・不登園等を話題とし、実際の支援例を読み解いて対応をシミュレーションできる。	予習： 事例プリントを読み、対応を考える。 復習： 不登校に関するプリントを見直す。	90 90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力